

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 脳梗塞後のトルソー症候群に対しヘパリン治療を行った患者の転帰調査

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 佐野博康（脳卒中科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2023年1月4日～2024年6月30日

目的: 当院でヘパリン治療を行った症例の背景や予後を調査しトルソー症候群に対するヘパリン治療の有効性を検討する。

方法：カルテを用いた後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2018年1月から2022年11月までに当院でトルソー症候群と診断された脳梗塞の患者さんでヘパリン治療を長期的に行った方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：性別、年齢、基礎疾患、腫瘍ステージ、治療内容、転帰等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

佐野博康 脳卒中科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971